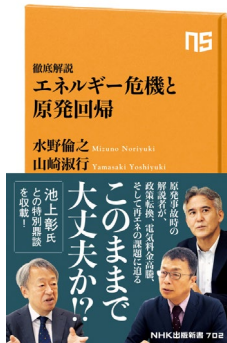


参加費
無料

エネルギー危機と原発回帰 ～著者が語るエネルギーの課題と未来～



日本のエネルギー政策はどこに向かっているか？ウクライナ侵攻などによるエネルギー危機は、電気やガスの歴史的な高騰をもたらして国民生活を直撃している。そうした中、日本は「原発回帰」に舵を切った。しかし課題は山積。核のごみや廃炉はどうする？安全規制は大丈夫？事故時の避難体制は出来ているの？“原子力村”は生まれ変わった？再生可能エネルギーは本当に増やせるの？新書「エネルギー危機と原発回帰」（NHK出版）の著者が、書籍内容を踏まえ問題の背景と解決の糸口を徹底解説します。

●登壇者

水野 倫之 NHK解説委員

名古屋市出身。初任地・青森で核燃料サイクル施設を担当して以降原子力・エネルギー問題の取材を続け、福島事故では連日ニュース等で解説。その後も再エネや電力危機などの取材を続けるかたわら、宇宙や文化ネタも手掛ける。著書に『世の中への扉——日本——わかりやすいエネルギー問題の教科書』（講談社）、『緊急解説!福島第一原発事故と放射線』（NHK出版新書、共著）など。



●登壇者

山崎 淑行 NHKニュースデスク、ラジオ第一 「NHKジャーナル」キャスター

1969年、山口県生まれ。エネルギー、宇宙、環境など幅広く取材。高速炉もんじゅ事故、東海村臨界事故、福島第一原発事故など主要な原発事故はほとんど取材。NHKスペシャル「メルトダウン」など多数の番組を手掛ける。著書に『ドキュメント「はやぶさ2」の大冒険』（講談社、共著）、『緊急解説!福島第一原発事故と放射線』（NHK出版新書、共著）など。



4月19日 金 18:30~20:00

会場・定員 オンライン〔Zoom〕 50名

参加費 無料

お申込み

右記二次元コードのお申込みフォーム、または関西学院大学 東京丸の内キャンパス ホームページよりお申し込みください。



お問合せ

関西学院大学 東京丸の内キャンパス

open-seminar-tk@kwansei.ac.jp

03-5222-5678 (平日10時~18時)

